

【図表】

「財政破綻する」「国債は暴落する」のウソを擁護する為の、
 真実の一部を切り取った『財務省の連結BS』を
 世界基準であるIMF基準で改訂した『世界基準BS』により
 『真実の日本の財政状況』を検証する

令和5年度（2024年3月）連結貸借対照表

			(単位:兆円)				
	4年度末	5年度末	増▲減	4年度末	5年度末	増▲減	
＜資産の部＞			＜負債の部＞				
現金・預金	90.9	106.1	15.3	未払金等	15.2	15.6	0.4
有価証券	363.0	426.2	63.2	政府短期証券	87.7	94.8	7.1
たな卸資産	5.1	5.0	▲ 0.1	公債	1,132.9	1,152.2	19.3
未収金等	13.6	14.2	0.6	独立行政法人等債券	61.9	61.8	▲ 0.1
貸付金	161.3	159.4	▲ 2.0	借入金	42.1	42.5	0.4
貸倒引当金等	▲ 3.9	▲ 4.0	▲ 0.2	預託金	1.7	1.5	▲ 0.2
有形固定資産	281.6	284.2	2.5	郵便貯金	0.5	0.4	▲ 0.1
無形固定資産	1.3	1.5	0.1	責任準備金	29.8	30.0	0.2
出資金	24.8	28.5	3.7	公的年金預り金	127.6	130.4	2.9
支払承諾見返等	2.5	2.3	▲ 0.1	退職給付引当金等	8.1	8.0	▲ 0.2
その他の資産	22.5	25.5	3.0	支払承諾等	2.5	2.3	▲ 0.1
				その他の負債	34.6	37.3	2.7
				負債合計(B)	1,544.5	1,576.8	32.3
				＜資産・負債差額の部＞			
				資産・負債差額(C)	▲ 581.8	▲ 527.9	53.9
資産合計(A)	962.7	1,048.9	86.2	負債及び 資産・負債差額合計	962.7	1,048.9	86.2

この連結BSは、一般会計及び特別会計に加えて、各省庁から監督を受けるとともに、財政支出を受けている特殊法人、認可法人、独立行政法人、国立大学法人等（「連結対象法人」）を連結（198法人）している。

加えて連結対象法人の子会社のうち連結対象法人から出資を受けているものについても、各省庁と業務関連性があるものとみなして連結（194社）している。

ここで重要なことは、世界基準による、中央銀行である日本銀行が連結されていないことです。

次頁以降で、日本銀行を連結に加え、且つIMF世界基準で、相殺・消去をしてみましょう。

財務省H・P「令和5年度連結財務諸表等を作成しました」より

「財務省連結BS（令和5年度）」を、IMF世界基準により改訂する

財務省連結BS要約からスタートです。

表1

単位：兆円			
令和5年財務省連結BS	総資産	総負債	純資産
	1,049	1,577	▲ 528

財務省連結BSに日本銀行の令和5年度のBSを合算します。
(日銀BSのリンクはP3)

日本銀行BSの要約です。

表2

単位：兆円			
令和5年日銀BS	総資産	総負債	純資産
	756	750	6

表3

単位：兆円			
令和5年財務省連結BS	総資産	総負債	純資産
	1,805	2,327	▲ 522

財務省BSと日本銀行BSを合算しました。

財務省・日銀の世界基準による連結BSです。純資産は+165兆円です。

相殺消去の結果から判ること。

1. 純資産は不変。
2. 国債の残高は1152兆円⇒562兆円 (対GDPでは1.9倍⇒0.9倍)

財務省と日本銀行の連結BSです

相殺消去プロセス

債権債務の相殺
① ②

①政府預金 19兆円

②国債 590兆円

単位：兆円			
令和5年財務省 & 日銀連結BS	総資産	総負債	純資産
	1,199	1,716	▲ 522

表4

IMF世界基準による消去
(消去の根拠は次ページP3参照)

①日銀の「当座預金」561兆円

②日銀の「発行銀行券」121兆円

P2

表5

単位：兆円			
令和5年財務省・日銀世界基準連結BS	総資産	総負債	純資産
	1,199	1,034	+165

IMF世界基準により連結する時の『重要なルール2項目』

日本銀行の「当座預金；561兆円」
(令和5年度)は、負債性がない

- 日銀「当座預金」に統合政府の会計上、債務性があるはずがない。
- 日銀「当座預金」は、いずれ、発行銀行券に置き換わるわけであるので、会計上負担になるような債務性がないのは、明らかだろう。(〔注〕を参照)
- 統合政府のバランスシートで考えるというのは、日銀が購入した有償還・有利子の国債が、無償還・無利子のマネタリーベースと置き換えられることを意味する。このため、統合政府のバランスシートの負債の、発行銀行券121兆円、日銀当座預金561兆円となるが、マネタリーベースの682兆円は実質的に負債から除いて考えてもいい。これは、中央銀行という発券銀行たるゆえんである。

(高橋洋一の2016.12.1 DIAMOND online記事より)

日本銀行の「発行銀行券；121兆円」
(令和5年度)は、負債性がない

- 「発行銀行券」は返済義務がないため、通常の負債とは異なる扱いが必要です。
- 日銀のバランスシート上では「発行銀行券」が負債として計上されていますが、実際には返済義務がないため、負債性がないのです。(〔注〕を参照)
- 従って、統合政府のバランスシートを作成する際の世界基準では、「発行銀行券」は実質的に負債から除外されます。

(高橋洋一の諸記事・著作より、筆者が要約)

日本銀行令和5年度決算は下記URL

<https://www.boj.or.jp/about/account/zai2405a.htm>

〔注〕

- Aさんが、厚生年金20万円を支給され、翌日、AさんはB銀行の普通預金に入金された20万円から、10万円をATMで引き出しました。この事例から日本銀行の勘定の動きを見てみましょう。
- まず、日銀にあるB銀行の日銀「当座預金」勘定が20万円が発生します。
- 翌日、日銀の「発行銀行券」勘定が10万円が発生し、同時に、B銀行の日銀「当座預金」勘定は▼10万円に。
- ◆ 要は、日銀「当座預金」は将来の「発行銀行券」の準備勘定と言えます。更に言えば、『日銀「当座預金」＋「発行銀行券」＝マネタリーベース』となります。(日銀H・Pより、筆者が要約)

IMF世界基準による連結から判る、日本の財政状況の『真実』

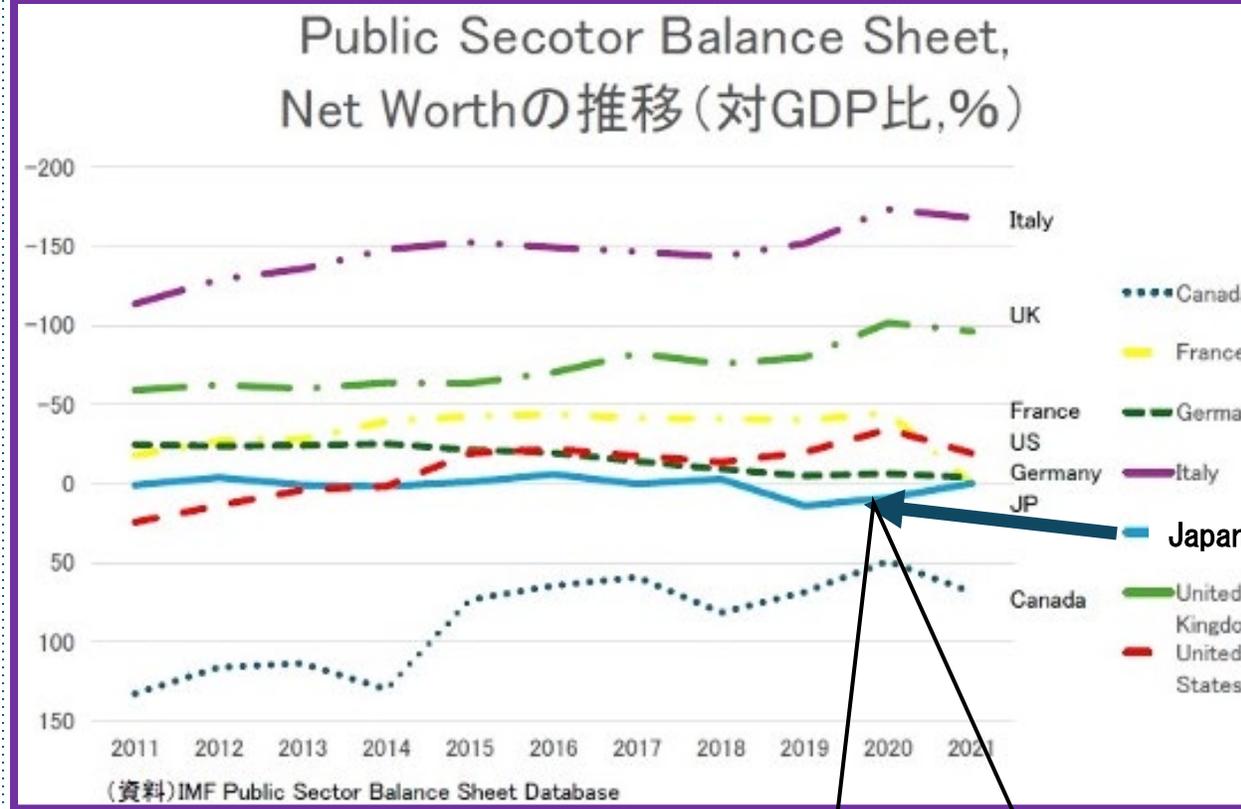
財務省の連結財務諸表は、著者、高橋洋一が財務省在職中の1995年以前に、著者自ら、最初に、内部資料として作成していました。財務省は2002年、初めて、2000年度連結貸借対照表として公表しました。これは財務省が、“単体のみでは”との批判を受けて「連結BS」を公表したと推測します。

一方、「財政破綻する」「国債は暴落する」のウソを擁護する為に、世界基準であるIMF基準の「中央銀行を連結対象に含める」を、意図的に、回避した連結BSを、引き続き、公表しているのです。それでは【図表】P1～P3で分析した、「日本の財政状況の『真実』」を見てみましょう。

1. まず、日本の財政はIMFの世界基準の「純資産」では、G7で、2番目に良好です（P5参照）。財務省公表の連結BSでは純資産は▼528兆円（P2の表1）ですが、IMF基準の、日銀を連結したBSでは、純資産は+165兆円（P2の表5）です。（IMF基準の連結対象は、中央政府+地方政府+政府関係機関+中央銀行です。今回の試算では、中央政府連結BS+日銀です。）
2. 次は、国債の残高です。財務省連結BSでは1152兆円（GDPの1.9倍）ですが、IMF基準連結BSでは562兆円（GDPの0.9倍）です（P2を参照）。何時も財務省が云う、「国債がGDPの2倍で大変」のウソがバレました。G7で総負債がトップでも（P6を参照）、純資産ではカナダに次ぎ、2番目に良好です（P5を参照）。（息子が父親からの借金し、外部の借入は無しで、家を買った場合、家族通算では、借金ゼロです。これを借金、借金と騒いでいるのが財務省の論理です。）
3. 最後に、財務省に洗脳されたマスコミが報道する「赤字国債」の言葉の誤りです。2012年～2020年の9年間の、IMFの統合政府バランスシート（Public Sector Balance Sheet）の「純資産」の累計は74兆円（年度平均純資産は8.2兆円）になります。日本の財政状況は黒字です（外国為替資金特別会計の含み益、50兆円を加えると更なる黒字になります。）（P5の表及びグラフを参照。）

【参考】

「IMF統合政府バランスシート」の
純資産から見たG7の財務状態
(日本はカナダに次ぎ2番目に良好)

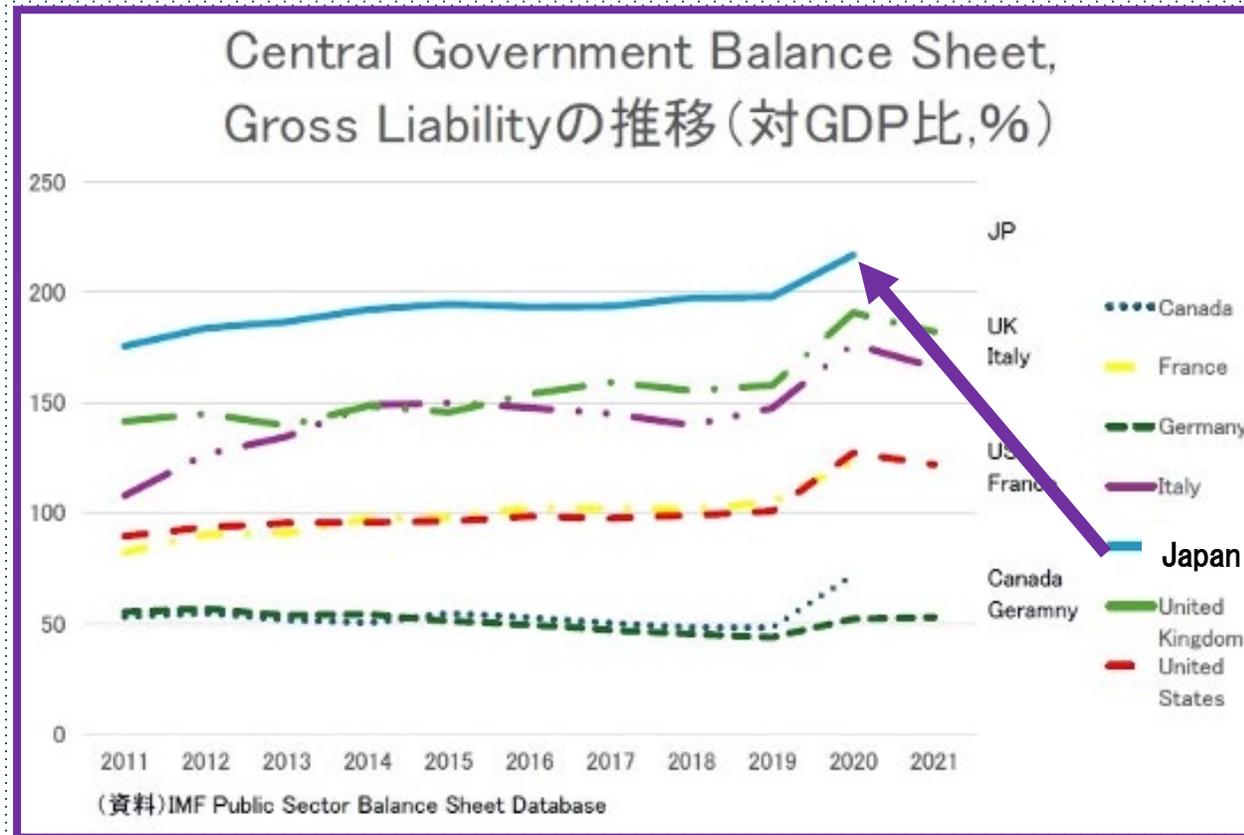


現代ビジネス2024. 5. 20
「財務省が引用しないIMFデータ」
(高橋洋一投稿) より引用

IMFの統合政府バランスシート：日本							(単位：兆円、%)			
暦年	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	
総資産	1,425	1,505	1,603	1,646	1,675	1,761	1,770	1,902	2,031	
(GDP比)	285	296	309	306	308	318	318	340	378	
総負債	1,445	1,500	1,592	1,651	1,706	1,759	1,785	1,823	1,983	
(GDP比)	289	295	307	307	313	318	321	326	369	
純資産	▼ 20	5	11	▼ 5	▼ 31	2	▼ 15	79	48	
(GDP比)	▼ 4	1	2	▼ 1	▼ 5	0.4	▼ 3	14	9	

<https://data.imf.org/regular.aspx?key=62813274>
より筆者作成

【参考】 「IMF統合政府バランスシート」の総負債は、
G7でナンバーワンでも
財務状況は日本はカナダに次ぎ2番目に良好



現代ビジネス2024. 5. 20 「財務省が引用しないIMFデータ」 (高橋洋一投稿) より引用